



白井市・伊達市友好交流協定書

千葉県白井市と福島県伊達市は、平成元年から青少年の相互交流事業を行うとともに、東日本大震災を契機に災害時の応援協定を締結して以来、物産交流を開始するなど絆を深めてきた。

両市はこれまで培ってきた友好関係を礎に、将来に向けて行政・市民交流を推進し、相互の理解と友情を深め、よりよい地域社会を形成するため、ここに協定を結ぶ。

これにより両市は双方協議のうえ、産業や経済、防災、文化、教育等の各分野において双方の特性をいかしながら、交流を積極的に推進し、両市の繁栄と住民福祉の増進に寄与し、恒久的な友好関係の発展に努めるものとする。

平成29年10月26日

千葉県白井市長

伊澤 史夫

福島県伊達市長

仁志田 昇司

上記友好交流協定の際の立会人として両市議会を代表し次のとおり署名する。

千葉県白井市議会議長

秋本 享志

福島県伊達市議会議長

安藤 喜昭